

2022年9月期 ミニディスクロージャー



TOMATO通信

第140期 営業の中間ご報告
(2022年4月1日~2022年9月30日)

瀬戸の海

がんばろう!岡山

井倉洞(新見市)



取締役社長 高木 晶悟

平素よりトマト銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症により、感染された方々やそのご家族、また影響を受けている全ての皆さまに心からお見舞いを申し上げます。

このたび2022年度中間期のミニディスクロージャー（営業の中間ご報告）を作成いたしましたので、ご高覧ください。

2022年度上半期の経営環境について

2022年度上半期は、国内において新型コロナウイルス第7波の感染が拡大するなど厳しい状況が続き、期間後半には感染状況が落ち着いてきたものの予断を許さない状況です。またウクライナ問題の長期化による原油や穀物などの原材料高に加え、中国からの部品等の供給制約や日米金利差の拡大による急速な円安も拍車をかけ、企業の仕入価格が高騰してきており、企業業績への影響が深刻になってきております。

このような環境のもと、中期経営計画2年目を迎えた2022年度上半期の成績は、次のとおりとなりました。

業容につきましては、コロナ禍により影響を受けられたお客さまに対する資金繰り支援を積極的に行ってきたことで中小企業向け貸出残高が増加したことに加え、「おまとめ住宅ローン」「借り換え住宅ローン」などお客さまのニーズにあった「最適提案」活動を推進したことで住宅ローン残高も順調に増加（前年度末比+59億円）した結果、貸出金残高は長年の目標でありました1兆円を突破し、1兆46億円（前年度末比+72億円）となりました。

損益につきましては、経常収益は長引く低金利政策の長期化を背景に前年同期比4.2%減の84億73百万円（業績予想比+2億73百万円）となりました。経常利益は、物件費の削減等を実施したものの、貸出金利息収入の減少に加えて与信費用が前年同期比で増加したため、前年同期比30.4%減の11億35百万円（業績予想比+4億35百万円）となり、中間純利益は前年同期比28.7%減の8億18百万円（業績予想比+3億18百万円）となりました。

サステナビリティへの取り組みについて

当社では、2021年12月にサステナビリティ方針を制定しており、サステナビリティを巡る課題解決に取り組むことで、地域社会・環境の持続的な発展に貢献していくとともに、トマト銀行グループの中長期的な企業価値の向上と持続的な成長を目指していくことを掲げております。

SDGs、脱炭素や気候変動対応などのサステナビリティ活動は、企業収益に結び付きにくいイメージがありますが、お客さまが気候変動への対応を行うことにより、取引先からの信頼がさらに高まり、企業の成長に繋がります。一方、環境変化への対応に遅れば事業上のリスクに繋がりがかねないため、「SDGs経営支援サービス」を通じてお客さまの課題解決に積極的に取り組み、地域のお客さまに広くお伝えしていくことが当社の役割と考えております。

さらに「トマトSDGs私募債」の発行にも積極的に取り組んでおります。私募債の発行を通じて、お客さまからいただいた手数料の中から、教育機関・地元スポーツチームを応援するための寄付、お客さまの環境負荷低減へ向けた取り組みの後押し、岡山県が推進している「岡山県BCP認定制度」活用を促す取り組みなども行っており、今後も地域のサステナビリティ推進に向けた取り組みを強化してまいります。

今後の地域経済は、新たな段階であるウィズコロナへの移行が見込まれる中、政府による各種政策の効果もあり、景気の持ち直しが期待されておりますが、多くの企業において人手不足による事業の縮小、仕入価格上昇分を価格転嫁できないことによる収益の悪化や部品の供給制約などによる生産計画の不透明感から、資金繰り悪化が懸念されるなど様々な問題や課題が想定されます。このような不透明な状況だからこそ、当社は引き続きお客さまに対して、資金繰り支援に加え、販路拡大支援や補助金・支援金の申請サポート、そして外部機関を活用しながら経営改善計画策定支援などの経営改善支援に取り組んでまいります。当社のビジネスモデルである「本業支援」「最適提案」活動の真価を発揮することで、お客さまの課題解決に積極的に取り組み、「地域になくてはならない銀行」を目指してまいりますので、地域の皆さま、株主の皆さまにおかれましても、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年 12月

中期経営計画「第3次 未来創生プラン」 2021年4月～2024年3月（3ヵ年）

基本方針

「本業支援」「最適提案」活動の真価を発揮し、お客さまの課題解決に取り組み、新型コロナウイルスの影響により変化する地域経済・産業の成長・発展に貢献することで、当社の持続的成長を目指す。

重点目標

- 1 「本業支援」と「最適提案」の両輪による、お客さま・地域経済への全力のサポート
- 2 お客さま・地域経済に貢献するための財務基盤の強化
- 3 全社員が活躍、成長できる人財育成と職場づくり

経営目標

(単体)

目標項目	2021年度実績	2023年度目標
コア業務純益（投信解約損益を除く）	26億円	23億円
当期純利益	15億円	16億円
自己資本比率	8.8%	8%以上
OHR（コア業務粗利益ベース）	80.8%	82%台
ROE（当期純利益ベース）	2.9%	3%以上

中期経営計画の位置づけ

トマト未来創生プラン
(2015年度～2017年度)

第2次 未来創生プラン
(2018年度～2020年度)

第3次 未来創生プラン
(2021年度～2023年度)

「本業支援」活動

法人のお客さまのライフステージに徹底的に寄り添い、お客さまを深く理解することで、事業の成長や課題解決に全社を挙げて取り組む活動

「最適提案」活動

個人のお客さまのライフイベントに徹底的に寄り添い、ニーズにマッチした金融サービスの提供を行い、お客さまの期待に応える全社で取り組む活動

「本業支援」「最適提案」
活動をスタート

「進化」への挑戦

「事業の本業支援」と
「財務の本業支援」の
二刀流により、本業支援活動を深掘り

ビジネスモデルの「深化」

「本業支援」「最適提案」の両輪による、お客さま・
地域経済への全力のサポートを行います。

「本業支援」「最適提案」活動の
「真価」の発揮

夢をかなえ、地域の未来を
創造する銀行へ

ビジネスモデル「本業支援」活動



法人のお客さまへの

本業支援

お客さまの経営課題・ニーズに応じた事業・財務の本業支援を積極的に展開します



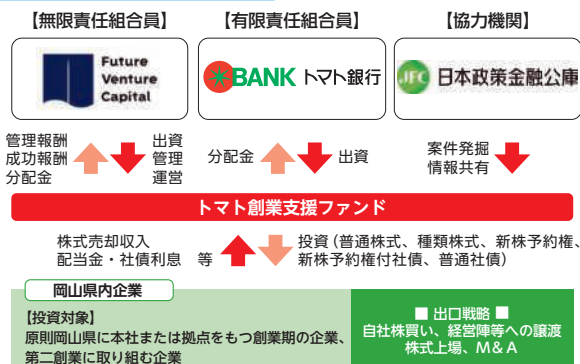
創業・新事業

● トマト創業支援ファンド

当社は、創業や新事業の展開を目指すお取引先をご支援するため、本部内に相談窓口「創業支援デスク」を設置し、創業およびベンチャー企業向けの制度融資、業務提携先（外部機関）や補助金など各種支援制度の紹介を行っています。

また、2017年10月に設立した「トマト創業支援ファンド」は、2022年9月末時点で投資先数11先、累計投資額162百万円となりました。

トマト創業支援ファンド



成長

● 商談会や説明会による販路・事業拡大支援

お取引先の販路拡大や事業展開ニーズにお応えするため、さまざまな商談会や説明会を開催しています。2022年6月には、バイヤーを1社に絞った個別商談会「トマトセレクト商談会」を開催し、第4回目となる本商談会では、当社お取引先7社が参加しました。また2022年9月には、海外への販路開拓に関心のある事業者を対象にした「海外ビジネス支援セミナー」を開催し、実践的な話を交えながら事例紹介や支援制度説明などを行いました。



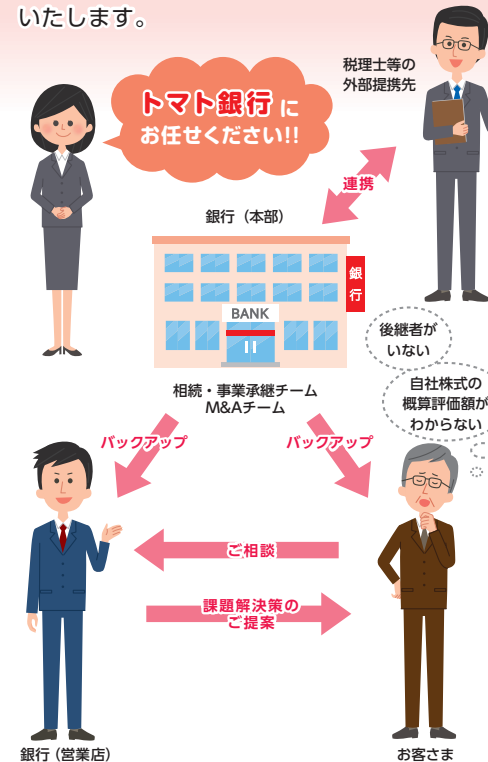
トマトセレクト商談会の様子



成熟

● 相続・事業承継支援

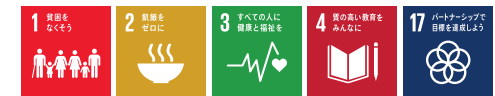
当社では、専門性の高いスキルを持つ社員を配置した相続・事業承継チームおよびM&Aチームを設置し、外部提携先と連携して、お取引先の課題解決を支援しています。オーナー様へ納得感のある事業承継・資産承継のコンサルティングサービスを提供いたします。



おかやま共創 パートナーシップ

当社、中国銀行、日本政策金融公庫、岡山県信用保証協会が参加する「おかやま共創パートナーシップ」では、それぞれのノウハウや人材資源を活用し、地域経済の活性化につながるさまざまな取り組みを行っています。

ビジネスモデル「最適提案」活動



個人のお客さまへの

最適提案

お客さまのライフプランに合わせた最適な商品・サービスを提供します

独身世代



ためる

- 総合口座
- 財形預金
- スーパー積金

かきる

- マイカーローン
- カードローン
- フリーローン

そなえる

- 積立投資信託
- つみたてNISA
- 個人型確定拠出年金 (iDeCo)
- 個人向け国債

つかわる

- 給与振込
- トマト・MOTTOカード
- トマトMastercard®デビット
- トマト銀行アプリ



ファミリー世代



ためる

- 定期預金
- 財形預金

かきる

- 住宅ローン
- マイカーローン
- 教育ローン
- フリーローン

そなえる

- 投資信託・積立投資信託
- NISA・つみたてNISA・ジュニアNISA
- 個人型確定拠出年金 (iDeCo)
- 保険商品
- 個人向け国債
- 外貨定期預金

つかわる

- 取引ステージ優遇サービス「トマト・スマイルプログラム」
- 住宅ローンセミナー
- インターネット・バンキングサービス



シニア世代



ためる

- 退職金運用向け金利優遇サービス「セカンドプラスα」

かきる

- セカンドライフ応援ローン
- リフォームローン

そなえる

- 投資信託
- NISA
- 保険商品
- 教育資金贈与預金
- 財産承継プランニング
- 遺言代用信託・暦年贈与型信託
- 個人向け国債
- 外貨定期預金

つかわる

- 年金受取
- 年金相談会
- 相続セミナー



トマト銀行アプリ

いつも手元にトマト銀行

スマホからいつでもお好きな時間に
口座明細照会やローンのお申し込み

Point 1 かんたん残高・入出金明細・定期預金明細照会

残高・入出金明細の確認が、いつでも、どこでもスマートフォンからできます！

Point 3 各種お申し込み・お手続き

来店不要で各種お申し込み・お手続きができます！
通帳レス口座への切替、各種WEB完結ローンのお申し込み、住所変更をスマホから！

Point 2 トマト・スマート通帳

「トマト・スマート通帳」でトータルなお金の管理ができます！
他金融機関口座、クレジットカード、電子マネーなどをスマートに一括管理！

Point 4 店舗・ATM検索・各種ログイン

トマト銀行アプリのトップ画面から店舗・ATM検索や各種サービスのログインができます。

アプリのダウンロードはこちらから

iPhoneをご利用の方
Download on the
App Store



Androidをご利用の方
GET IT ON
Google Play



● Apple、Appleのロゴ、App Storeは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
● Google Play、Google Playロゴ、Androidは、Google LLCの商標です。
● QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。

新型コロナの影響に対応した取り組み



経営改善支援の強化

コロナ禍などの影響を受けておられるお取引先に対して、資金繰り支援はもちろん、「経営改善支援」の取り組みも強化しております。

資金繰りなどに関する相談窓口の設置

相談窓口を設置しており、お客さまからの資金繰りなどのご相談に対して、今後も真摯に対応いたします。また、お客さまの経営改善に向けたご支援にも取り組んでまいります。

新型コロナウイルスに関する相談窓口

設置
場所

(1) 全営業店 (ももたろう支店は除く)

〈相談受付時間〉 窓口 (平日) 午前9時から午後3時まで
電話 (平日) 午前9時から午後5時まで

(2) ビジネスサポートプラザ

〈相談受付時間〉 窓口・電話 (平日) 午前9時から午後5時まで

(3) 住宅ローンセンター岡山・倉敷

〈相談受付時間〉 窓口・電話 午前9時から午後5時まで
※水曜日を除く平日のほか、土曜日・日曜日もご相談を受け付けております

外部支援機関の活用支援

コロナ禍などにより経営環境が変化するお取引先に対して、外部支援機関の活用支援を行っており、事業の再構築に向けた補助金申請支援などの取り組みを行っています。

<2022年度上半期の取組状況>

■「事業再構築補助金」申請支援 当社支援先採択件数16先

非対面サービス提供の拡充

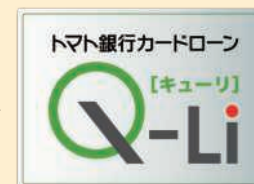
お客さまの利便性向上を目指すため、デジタル技術の活用による非対面サービスの拡充に努めております。



WEB完結型ローン

(カードローン・フリーローン・マイカーローン)

ご契約のお手続きがWEBや郵送で完結できるローン商品がございます。お客さまの生活スタイルに合わせて便利にご利用いただけます。



Tomato Big Advance

全国の金融機関が連携し、地域の事業者さまの成長を支援するプラットフォームです。金融機関の枠を越えた全国規模のビジネスマッチングから会社ホームページ作成、従業員向けの福利厚生サービスまで、幅広いサービスをインターネットを通じてご提供します。



真庭市「電子地域通貨による持続可能な地域づくりのための連携協定」締結

当社は真庭商工会、株式会社中国銀行、真庭市と連携協定を締結し、相互に連携・協力することで、真庭市が導入を目指す電子地域通貨を通じた地域経済循環の強化、地域コミュニティの活性化等地域の持続的発展に資する事業を円滑かつ効果的に実施することを目指します。

お客さま・地域経済に貢献するための財務基盤の強化



「業務プロセス改革」「5レス化」の推進

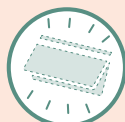
お客さまの利便性向上に加えて、当社の生産性向上につなげるため、業務の更なる本部集中化やデジタル活用による「業務プロセス改革」「5レス化（ペーパー・通帳・印鑑・キャッシュ・バック事務のレス化）」を進めています。

トマト・通帳レス口座

SDGsの観点から環境へ配慮する目的で、紙の通帳を発行せず、パソコンやスマートフォンで明細をご確認いただく普通預金口座「トマト・通帳レス口座」を取り扱っています。



通帳記帳・線越が不要！



紛失・盗難の心配なし！



いつでもどこでもアプリで残高照会



ペーパーレスで環境にやさしい！

電子契約サービス（事業性融資、住宅ローン取引）

お客さまの契約書記入・押印等事務手続きの負担軽減、契約手続きの迅速化および印紙代等の費用削減を目的として、事業性融資および住宅ローン取引のご契約手続きにおいて電子的な契約締結をおこなう電子契約サービスを導入しています。

近隣金融機関との「相続手続きの共通化」

当社は近隣金融機関である株式会社中国銀行、株式会社広島銀行、広島信用金庫と提携し、預金等の相続手続きの共通化を開始しました。金融機関ごとに相続手続きにかかる書類・手続きが異なるといった煩雑さを解消するとともに、SDGsの達成に向けた紙の使用量削減につながります。

相続手続きの共通化の概要

- ・相続手続依頼書の様式・記入方法の共通化
- ・相続手続きの簡素化基準の共通化
- ・ご提出いただく確認書類の共通化

全社員が活躍、成長できる人財育成と職場づくり



プロフェッショナル人財の育成強化

お客さまの課題解決に取り組むため、当社では変化する社会・事業環境に対応できるプロフェッショナル人財の育成を強化しています。

トレーニー制度の推進

業務知識やスキルの向上に加え、銀行員として知見を広げるため、本部・営業店間の短期・長期トレーニー制度や社外研修出向を実施しています。

	2022年上半期
トレーニー制度実施者数 (短期・長期)	77名
社外研修出向者数	2名

働き方改革推進への取り組み

社員の生産性向上とともに、就業機会の拡大や意欲・能力を存分に発揮できる環境を作るため、働き方改革推進に取り組んでいます。

健康経営への取り組み

当社は「トマト銀行健康経営宣言」を策定し、定期健康診断・人間ドックの100%実施などに取り組んでいます。また、「健康経営優良法人認定制度」において、特に優良な健康経営を実践している企業として、「健康経営優良法人2022（大規模法人部門）」に認定されています。



サステナビリティ方針

トマト銀行グループは、「経営理念」に基づく企業活動を通じて、サステナビリティを巡る課題解決に取り組むことで、地域社会・環境の持続的な発展に貢献していくとともに、トマト銀行グループの中長期的な企業価値の向上と持続可能な成長を目指してまいります。

2021年12月1日制定

トマト銀行グループ SDGs宣言



トマト銀行グループは、「夢をかなえ、地域の未来を創造する銀行」という経営ビジョンのもと、金融サービスの提供を通じてSDGsの達成に貢献し、地域の社会・環境課題の解決と持続的な成長に取り組んでまいります。

重点テーマ

2020年4月30日

地球環境の保全



環境に配慮した企業活動とお客さまの環境保全の取り組みを応援することにより、持続可能な地球環境の保全に貢献します。

地域経済の活性化



お客さまの多様なニーズに応じた本業支援活動を通じて、地域経済の活性化に取り組めます。

豊かな暮らしの実現



お客さま本位の最適な金融サービスの提供と地域社会の課題解決に積極的に取り組み、豊かな地域社会の実現を目指します。

ダイバーシティの推進



すべての社員が能力や個性を最大限発揮し、働きがいを感じる職場環境づくりに取り組みます。

ESG活動

ESG
ってなに？

ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の頭文字を取ったものです。近年、企業の持続的な成長のためには、ESGが示す3つの観点が重要だという考え方が世界的に広まっています。

E
Environment
～環境～



「トマト銀行環境方針」の策定

2009年に「トマト銀行環境方針」を策定し、全役職員参加による環境保全活動への取り組みを、積極的かつ継続的に行っています。



倉敷営業部 太陽光発電設備

オフィスにおける環境配慮活動

オフィスにおける省エネルギー・省資源およびリサイクル活動を推進し、環境への負荷低減に取り組んでいます。

- ▶ 環境に配慮した店舗づくり（太陽光発電設備、LED照明等）
- ▶ 電力使用量の削減、リサイクルの推進
- ▶ クールビズ、ウォームビズの実施
- ▶ 「おかやまプラスチック3R宣言事業所」への登録

地域における環境配慮活動

●一級河川「旭川」一斉清掃へのボランティア参加

岡山県の一級河川「旭川」の一斉清掃に、2002年より毎年当社役員がボランティアスタッフとして参加しています。



旭川一斉清掃

業務を通じた環境への取り組み

●トマトSDGsエコ定期預金

森林整備や緑化推進など、さまざまな環境保全活動にお役立ていただくため、お預入総額の0.1%（上限30万円）を「緑の募金」（公益社団法人岡山県緑化推進協会）へ寄付するペーパーレス預金「トマトSDGsエコ定期預金」を、2009年より毎年取り扱っています。



トマトSDGsエコ定期預金 贈呈式

S Social ~社会~



地方創生への取り組み

●トマトSDGs 私募債

お客さまよりいただく私募債発行手数料の一部を活用して、地域の学校や自治体等へ寄付や物品を寄贈するトマトSDGs 私募債を取り扱っています。



寄付型私募債 贈呈式

- ▶ 寄付型（教育応援、地元スポーツチーム応援、地方創生）
- ▶ 内容型（環境対応、BCP対応）

ユニバーサルデザインの推進

●ユニバーサルデザイン研修・認知症サポーター養成講座



ユニバーサルデザイン研修

当社では、年齢や障がいの有無に関わらず、すべてのお客さまに安心・安全にご利用いただける銀行を目指して、ユニバーサルデザインの取り組みを推進しています。高齢者や認知症、障がい者等の方への理解を深め、対応力の向上を図るため、新入社員研修に「ユニバーサルデザイン研修」、「認知症サポーター養成講座」を取り入れ、継続的に実施しています。

スポーツ支援の取り組み

●チーム強化資金の贈呈

スポーツを通じた地域貢献活動として、地元のサッカーチームやバスケットボールチームを応援するため、お預入総額に応じてチーム強化資金を贈呈する応援定期預金などを取り扱っています。



ファジアーノ岡山 チーム強化資金贈呈式

G

Governance ~ガバナンス~



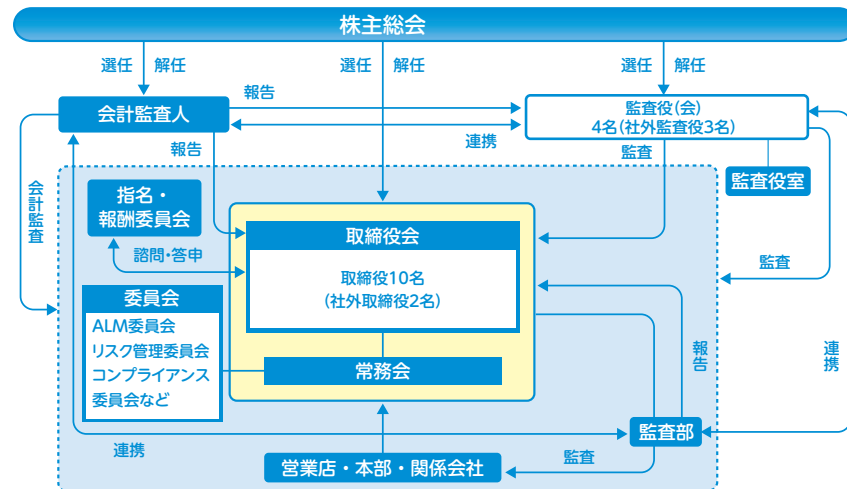
コーポレート・ガバナンスの充実

当社は、公正で透明性のある意思決定を実現するため、適切なコーポレート・ガバナンス体制を構築しています。また、豊富な経験と高い専門知識を有する社外取締役2名（うち女性1名）、社外監査役3名を選任し、監査・監督機能の実効性を確保しています。また、社外役員5名を独立役員として東京証券取引所へ届け出しています。

指名・報酬委員会の設置

取締役等の指名・報酬等に関する取締役会の機能の独立性・客観性・説明責任を強化し、コーポレート・ガバナンスの充実を図るため、独立社外取締役を委員長とする取締役会の任意の諮問機関「指名・報酬委員会」を設置しています。

〈コーポレート・ガバナンス体制の概要〉

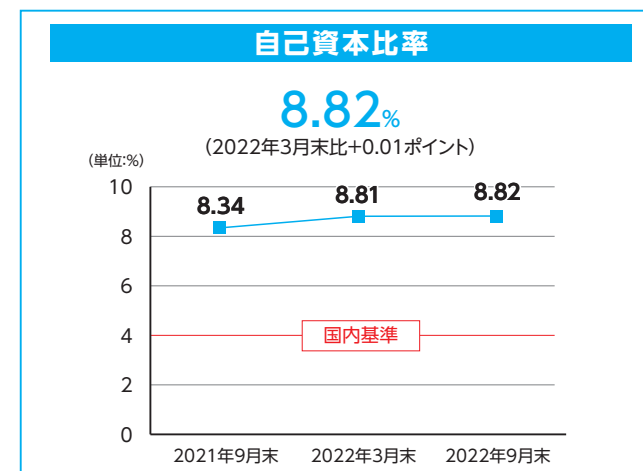
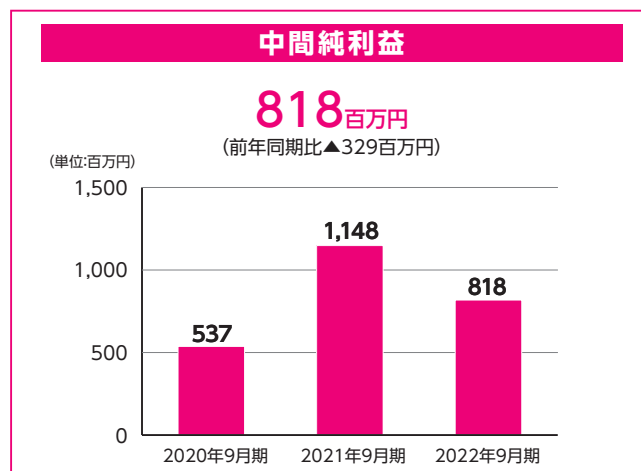
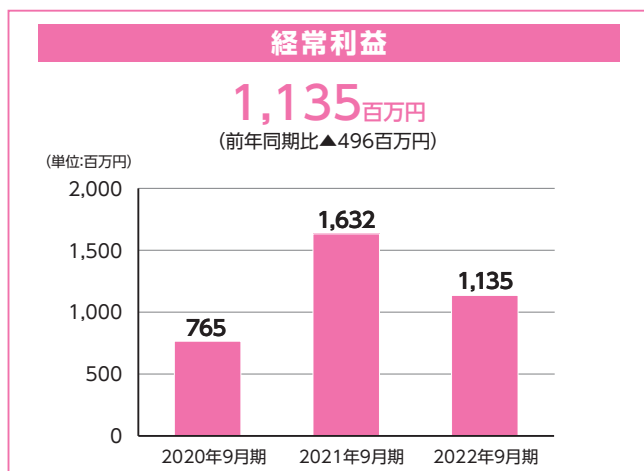
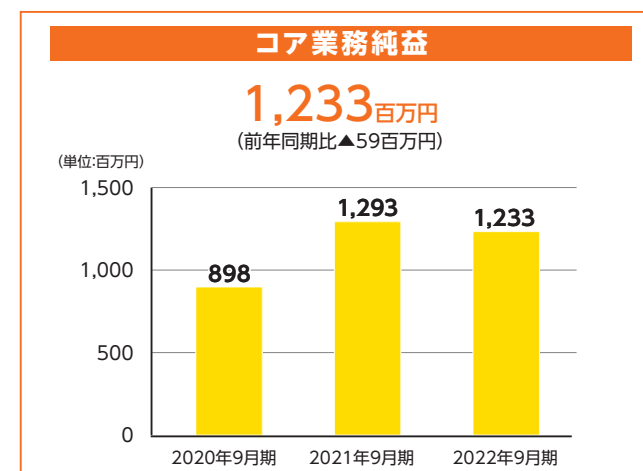
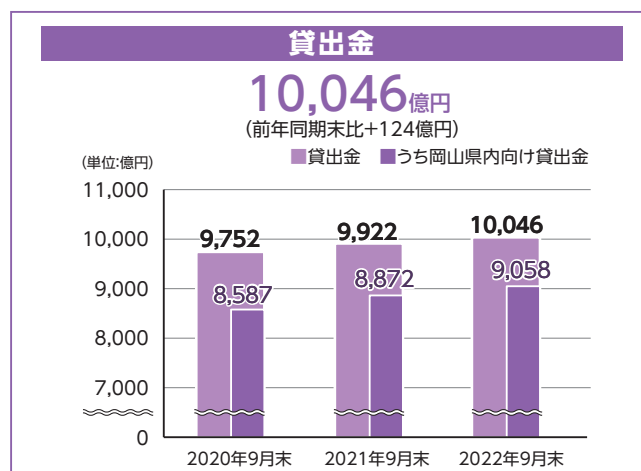
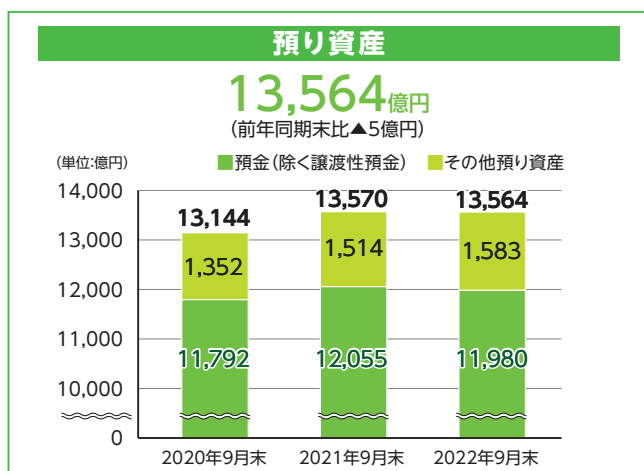


(2022年11月30日現在)

2022年9月期 業績ハイライト (単体)

- ・ 預り資産は、定期性預金の減少などにより、前年同期末比5億円減少して1兆3,564億円となりました。
- ・ 貸出金は、コロナ禍の影響を受けたお客さまからの相談に対して迅速な対応を行い中小企業向け貸出が増加したことなどから、前年同期末比124億円増加して1兆46億円となりました。岡山県内向け貸出金についても、前年同期末比185億円増加して9,058億円となりました。

- ・ コア業務純益は、営業経費の削減に努めたものの、資金利益や役員取引等利益の減少などにより、前年同期比59百万円減益の1,233百万円となりました。
- ・ 経常利益は、コア業務純益の減少に加えて与信関連費用が増加したことなどにより、前年同期比496百万円減益の1,135百万円となり、中間純利益は前年同期比329百万円減益の818百万円となりました。



当社の概要 (2022年9月30日現在)

本店所在地 …… 岡山市北区番町2丁目3番4号

創立年月日 …… 1931(昭和6)年11月9日

資本金 …… 143億1,000万円

預金 …… 1兆1,980億円

貸出金 …… 1兆46億円

店舗数 …… 61カ店(岡山県53カ店、兵庫県4カ店、
広島県・大阪府・東京都各1カ店、
インターネット支店1カ店)

社員数(嘱託・パート社員除く) …… 790名

役員 (2022年9月30日現在)

取締役社長 (代表取締役)	たかぎしゅうご 高木晶悟	取締役	のぶながくにひこ 延永邦彦	取締役※1※3	うえおかみほこ 上岡美保子
専務取締役 (代表取締役)	なかやままさし 中山雅司	取締役	いのうえまさき 井上正樹	常勤監査役	たけたくみ 古武卓弥
常務取締役	さかてかずゆき 坂手かず之	取締役	なかこうじ 中浩二	監査役※2※3	よしおかかずみ 吉岡かず巳
常務取締役	とみわたひろゆき 冨田洋之	取締役	たなべなおやす 田部 真康	監査役※2※3	みやけのぼる 三宅 昇
		取締役※1※3	おがわひろし 小川 洋	監査役※2※3	おくだてつや 奥田 哲也

※1は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。※2は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。※3は、東京証券取引所へ届出を行っている独立役員であります。

トマト銀行グループ (2022年9月30日現在)

トマトビジネス株式会社	トマトリース株式会社	トマトカード株式会社
銀行業務の後方事務	リース業務	クレジットカード業務
当社出資比率 100%	当社出資比率 100%	当社出資比率 100%

株式の状況・株式のご案内 (2022年9月30日現在)

株式の状況

- 発行済株式総数 … 12,679,030株 (普通株式11,679,030株、
第2回A種優先株式1,000,000株)
- 株主総数 … 8,413名 (普通株式8,391名、第2回A種優先株式22名)

株式のご案内

- 決算日 毎年3月31日
- 定時株主総会 毎年6月に開催します。
- 基準日 定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
- 公告方法 電子公告とします。
インターネットホームページ
<http://www.tomatobank.co.jp/>
ただし、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞および岡山市において発行する山陽新聞に掲載して公告します。

- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

- 株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 ☎0120-782-031

(インターネットホームページURL)
<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いします。

<単元未満株式の買取または買増請求について>
単元未満(100株未満)の株式につきましては、買取または買増を請求いただくことができます。その手続きを希望される場合には、単元未満株式が証券会社等の口座に記録されている株主様はお取引の証券会社等へ、特別口座に記録されている株主様は特別口座の口座管理機関(三井住友信託銀行株式会社 ☎0120-782-031)へ、それぞれお申し出ください。

岡山県 新見市・新庄村

新見市は、岡山県の最西北端、高梁川の源流域に位置し、全域が中国山地の脊梁地帯に属するため起伏の多い地形です。新庄村は岡山県の西北端に位置し、「日本で最も美しい村」に認定された村です。



新庄村

新見市



千屋牛

新見市が発祥とされる日本最古の豊牛（系統牛）の血統を受け継ぐ黒毛和種「千屋牛（ちやぎゅう）」は、希少な高級ブランド牛です。ほどよい霜降りと赤身が特徴で、そのおいしさとやわらかさは絶品です。

井倉峡



井倉洞



井倉峡は、カルスト地形の阿哲台地を高梁川がV字に刻み、美しくダイナミックな峡谷を作っています。秋の紅葉は石灰岩の灰色との美しいコントラストを楽しめます。また、全長1,200mの鍾乳洞・井倉洞は、高さ240mの石灰岩の絶壁に入り口があり、自然の神秘を体感できます。

新見市

いぶきの里スキー場



ファミリー層に優しい雪のテーマパークです。初級者コースから上級者コースまで、幅広いコースがあります。

神郷温泉



神郷温泉は、春の新緑、夏の涼風、秋の紅葉、白銀の冬と様々に趣を変える美しい自然にまつまれた魅力いっぱいの天然温泉、療養泉です。

満奇洞



迷路に富む閉塞型の平面に発達した横穴で、総延長は約450m、最大幅は約25mあります。入口のホールをくぐり、鍾乳石の発達した狭いあたりを抜けると、日本屈指のリムストーン「千枚田」が広がり、巨大なホール「龍宮」には無数のストロー（鐘乳管）や、つらら石・流れ石・石筍・石柱がよく発達しています。

大佐山



標高988m、深い山々が連なる中国山地の一部です。中腹には、オートキャンプ場や広大な草原の傾斜地があり、県下でも有数のパラグライダー基地となっています。

方谷庵（金剛寺）



山田方谷66歳（明治3年）の時、金剛寺（現新見市大佐小南）の境内に小庵継志祠堂を建て、外祖父母の霊を祀り「方谷庵」と命名しました。その後、昭和40年2月24日岡山県指定文化財史跡に指定されました。すぐそばには、大佐山田方谷記念館があります。

哲多すずらの園



毎年5月中旬から下旬にかけて、約2万株の可憐な「すずらん」が咲き誇ります。また、さまざまな湿生植物を観ることができ、100種類以上の植物や珍しい生き物などが確認されている自然の宝庫です。

こいがくぼしつげん 鯉が達湿原



西の尾瀬と呼ばれ、珍しい湿生植物や水生植物など、300種類以上が自生する約3.6haの広大な湿原です。敷地内には遊歩道が整備されており、表情を変える自然を楽しみながらのんびりとウォーキングできます。サギソウ

三百選の里

新庄村

日本で三つの百選（毛無山ブナ林「水源の森百選」、毛無山ブナとカタクリの花に代表される「かおり風景100選」、新庄宿の小川「残したい日本の音風景100選」）に選ばれた「三百選の里」です。



がいせん桜

全国的にも珍しい宿場町の桜並木「がいせん桜」は、明治39年、日露戦争での戦勝を記念して137本の桜が植えられました。桜並木のトンネルは、新庄村の春を代表する景色です。



写真提供：岡山県観光連盟、新見市